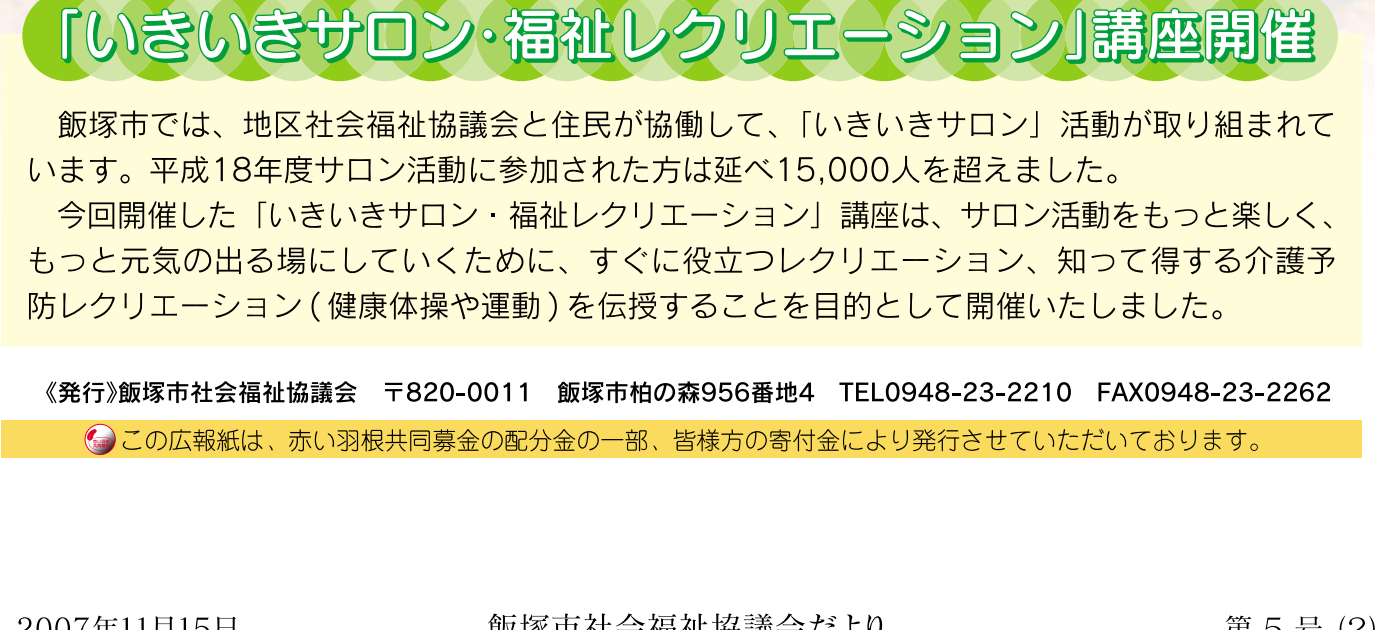


社協だより

No. 5
発行日
2007年11月15日



すべては、生き活きとした生活のために



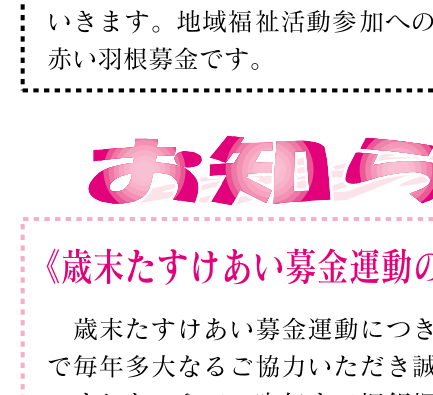
「いきいきサロン・福祉レクリエーション」講座開催

飯塚市では、地区社会福祉協議会と住民が協働して、「いきいきサロン」活動が取り組まれています。平成18年度サロン活動に参加された方は延べ15,000人を超えました。今回開催した「いきいきサロン・福祉レクリエーション」講座は、サロン活動をもっと楽しく、もっと元気の出る場にしていくために、すぐに役立つレクリエーション、知って得する介護予防レクリエーション（健康体操や運動）を伝授することを目的として開催いたしました。

《発行》飯塚市社会福祉協議会 〒820-0011 飯塚市柏の森956番地4 TEL0948-23-2210 FAX0948-23-2262
この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部、皆様方の寄付金により発行させていただいております。

2007年11月15日 飯塚市社会福祉協議会だより 第5号(2)

「地域をつくる 市民を応援する共同基金へ」



平成19年度共同募金運動ポスターモデルには、新人仕儀の石塚杏奈（いしばし・あんな）さんが起用されました。

地域の福祉、みんなで参加
赤い羽根共同募金
10月1日・12月31日

《期間は10月～12月の3か月間》
毎年10月1日から12月31日までの3か月間、日本で赤い羽根基金を取り組まれてきました。学校や家庭、お父さんお母さんの職場など、さまざまな場所で募金活動が行われています。

《誰でもできるボランティア》
秋の街を彩る共同募金。赤い羽根基金に協力される方々は、みんなボランティアです。「民間の福祉を応援したい」と、心から願う人たちがすべての運動なのです。タレントさんやスポーツ選手など、各界各層の人々が協力しています。誰でも参加できるボランティア活動として初めの一歩は小さくても、やがて街中に善意の虹が広がっていきます。地域福祉活動参加への第一歩。それが、赤い羽根基金です。

赤い羽根 共同募金運動 実施中



今年で61回目を迎える赤い羽根共同募金運動が、10月1日より始まりました。毎年多くの方々のご理解、ご協力により社会福祉事業の充実発展に役立っております。今日では少子高齢化のなか、住民の方々の福祉に対する意識も変わりつつあります。公的な社会福祉制度の充実を求めるだけでなく、住民参加による多様な地域福祉活動が活発になってきました。共同募金運動を通して地域の皆様方との信頼を深め、だれもが住みなれた地域で安心して暮らし続けることのできる社会の実現を目指し、住民の方々が理解される運動を積極的に展開していきます。今年も、赤い羽根共同募金運動を進めておりますので、皆様方のご協力をお願い致します。

お知らせ

《歳末たすけあい募金運動の中止について》

歳末たすけあい募金運動につきましては、これまで毎年多大なるご協力いただき誠にありがとうございました。さて、昨年度で旧飯塚市、田代波町、旧筑穂町で実施してまいりましたが、田代波町に個人情報等の入手が年々困難となり、公平性を担保できる配分を継続できない状況となりました。福岡県共同募金会飯塚市支部といたしましては、平成19年度より歳末たすけあい募金運動をとりやめることといたしました。これまでの皆様方のご協力に感謝いたします。なお、赤い羽根共同募金運動につきましては、引き続き活動を進めてまいりますので、これからも変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

「福岡県共同募金会飯塚市支部事務局」

飯塚市社会福祉協議会内
飯塚市柏の森956-4
TEL 0948-23-2210

第5号(3) 飯塚市社会福祉協議会だより 2007年11月15日

学校の先生方へ、お願いしたいこと。

～福祉体験講座・福祉講座を企画される先生方へ～

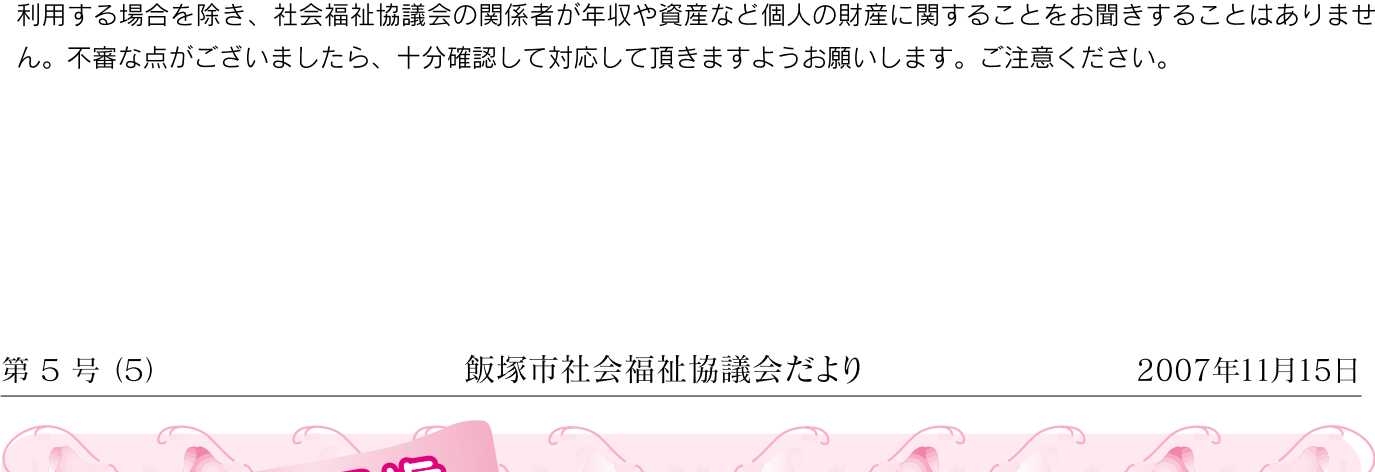
ボランティアセンターからのお願いです。最近、「車いす」や「アイマスク」の福祉体験を実施する学校が増え、ボランティアセンターへのお相談も多くなってきました。大変嬉しい限りですが、困ったことも増えてきました。お互いルールを守って、楽しい・実のある・講座にしたいものです。

- 福祉講座のご相談は早めをお願いします。障がい当事者の講師をお呼びする予定のある時は、特に1か月前には相談をお願いします。
- 一度決めた日程を変更するのは極力おやめください。相手にも都合があります。
- 福祉講座の前には、必ず講師や社協職員との打合せをお願いします。
- 講師をお呼びする場合は、必要な事務手続きがある場合は、打合せ時や事前に講師または社協職員にお知らせください。
- 企画を相談される際は、実施日と講演時間を決め、どういうことを子どもに学ばせたいのかを明確にして来所ください。
- 福祉講座は、子どもが車いすなどの「介助技術」を学ぶことを目的とするものではなく、子どもの「こころ」を育むことを目的とするものです。障がい当事者の気持ち、人を思いやる気持ちを高めることとするならば、本人の話・気持ちを直接聞くのが一番だと思います。各種の福祉体験は、障がい当事者の話しを聞いた上で、身をもって感じよう・知ろうとする一つの方法だと思います。

「みんなの健康・福祉のつどい2007」開催しました！

10月21日（日）「みんなの健康・福祉のつどい2007」を、イソツカコミュニティセンター・コスモスコンインイベント広場、筑穂保健福祉総合センター、庄内保健福祉総合センター（ハーモニー）の3会場で開催しました。当日は、晴天にも恵まれて、各会場のステーションイベントや各種団体のご協力のもと、約8,000人の来場者で会場はにぎわいました。

各会場の実行委員会の皆様をはじめ、多数のボランティアの方々のご協力、ほんとうにありがとうございました！！



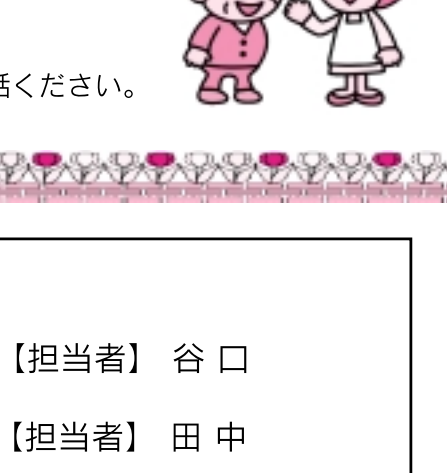
2007年11月15日 飯塚市社会福祉協議会だより 第5号(4)

飯塚市全域に福祉委員を配置

飯塚市社会福祉協議会では、福祉問題の予防や早期発見・早期対応の実現、万が一の防災・防犯にも備え、地域の要援護者の見守り活動を行うために、住民の皆様方のご協力をいただき、福祉委員を飯塚市全域に配置することができました。

福祉委員さんには、自治会長さんや民生委員・児童委員さん等と連携をとりながら、一人暮らし高齢者、高齢者夫婦、障がいを持った方をはじめ、地域で見守りが必要と思われる方々への訪問活動に取り組んでいただきます。市内12地区で開催いたしました福祉委員研修会でお示した活動の要点は、以下のとおりです。

- もしも、地域に住民どうしのたすけあい活動がなかったら。
- 身近な問題を抱えている人はいませんか（いたら）～気にかけて・声をかけ・心がけ
- 福祉委員の役割について
 - 見守りネットワークへの参加
 - 情報提供
 - 専門機関への橋渡し
 - 緊急時の対応
 - 地域の実態把握と福祉問題の早期解決
 - 福祉のまちづくりの推進



- 福祉委員活動のポイントと心がけについて
 - 健康や生活の状態を「見て」・「聞く」～訪問時の技術
 - 訪問先が留守だった～対応
 - 個人情報を守る～信頼
 - 個人的な思想の押しつけや営業行為をしない
 - 相手の気持ちを理解して～信頼関係づくり
 - 無理な活動をしない～継続

「住みなれた地域で、安心して、ずっと暮らしていく」ためには、整った福祉制度やサービスだけでなく、住民どうしの支えあいが大切です。地区により福祉委員の配置基準も異なり、ベテランの方、新人の方と様々です。小地域福祉活動の最前線で頑張っていただけより、研修企画を進めてまいります。

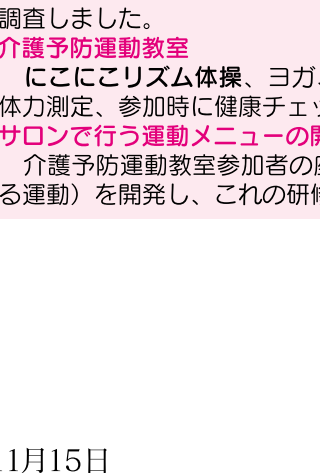
～悪質な訪問者にご注意ください～

近年、公的機関等の職員関係者などを騙った詐欺など、悪質な訪問活動が全国で多発しています。特定のサービスを利用する場合を除き、社会福祉協議会の関係者が年収や資産など個人の財産に関することをお聞きすることはありません。不審な点があれば、十分確認して対応して頂きますようお願いいたします。ご注意ください。

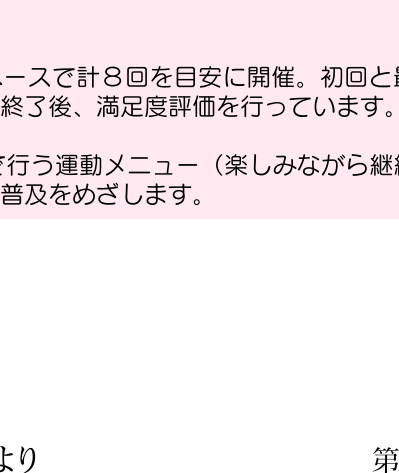
第5号(5) 飯塚市社会福祉協議会だより 2007年11月15日

百歳万歳

丸山シズ様 明治40年9月20日生まれ



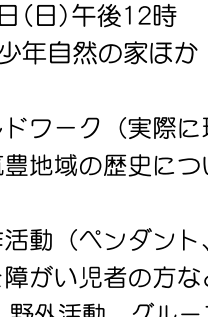
飯塚市社会福祉協議会筑穂高齢者生活福祉センターのデイサービスセンターにおいて、百歳のお慶生会を開催いたしました。デイサービス職員から「祝いの舞い」を贈られ、感激のあまり涙されるというハプニングもありました。



内閣総理大臣、福岡県知事、飯塚市長より「祝状」と「記念品」が贈呈されました。一緒にお祝いいただいた沢山のご利用者も、ご自分のことのように喜ばれ、「丸山さんにおやかり、ぜひ百歳まで生きたい」と、意欲を燃やされていました。

登録ヘルパーさん募集中

明るく、体力に自信のある方を求めます
資格：ヘルパー2級以上 ※ 要普通免許取得者
サービス提供地域：【飯塚地区】 【穂波地区】
：【筑穂地区】 【庄内地区】 【頼田地区】
◎勤務日数は、ご都合に合わせて。まずは、お気軽にお電話ください。



2007年11月15日 飯塚市社会福祉協議会だより 第5号(6)

一心が動けば 体が動く

リズム体操(介護予防教室)でみんな笑顔、みんないきいき

飯塚市社会福祉協議会筑穂支所では、県社協協成の介護予防型サロン普及事業で、ここにリズム体操を行っています。ここにリズム体操という名前が、いつも笑顔でにこにこして体操を行うことで、参加しているみなさんが元気になるようにとの願いを込めて命名しました。福岡健康圏の体操を筑穂圏にアレンジし、お手玉を使ったレクリエーション活動を組み合わせたりして介護予防を行っています。

ここにリズム体操の先生は全部で4人です。みなさんとても熱心に活動されています。左から白水さん、繁原さん、大野さん、大谷さんです。これからもヨシヨシ!!

お手玉を使った風船でキャッチボールをしています。みなさん大興奮。膝が痛いとか腰が痛いとか言われていた方も、このレクリエーションには積極的に参加されています。

講師の先生はいつも満面の笑顔です。

みなさん楽しんでます!! 童心に返って楽しんでいます。

昔懐かしお手玉遊びをしているところ。みなさんとても上手です。こども頃していた遊びは年をとられてもその技術はいたしたも、「若いもんには負けんばい。」とはかり夢中になって参加されていました。

このようにここにリズム体操に参加された方々には笑顔が満ちています。筑穂支所では、今後ともいきいきサロンでここにリズム体操を普及していきたいと考えています。

曇った「きねづか」ばい!!

介護予防型サロン普及事業（サロン普及を目的とした福祉教育事業）の概要
飯塚市社協として、福岡県協成が助成金を交付するモデル事業（健康づくりや介護予防につながる健康体操等）を取り入れた介護予防型サロンの普及を目的として「元気な手」の指定を受けました。
筑穂支所の地域福祉担当職員と在宅介護支援センターを軸に中心となっての活動に取り組んでいます。

- 介護予防研修会
介護予防につながる運動として、ここにリズム体操、ヨガ、フラダンス、サロンで行う太極拳体操の紹介を、実践を交えて行っていました。その後、参加者上記の4つの運動で興味・関心を持った運動とその理由を調査しました。
- 介護予防運動教室
ここにリズム体操、ヨガ、フラダンスの3教室を、週1回のペースで計8回を目安に開催。初回と最終日に体力測定。参加時に健康チェックを行い「元気な手」に記録。終了後、満足度調査を行いました。
- サロンで行う運動メニューの選定と研修・広報
介護予防運動教室参加者の多数意見を聞きながら、サロンで行う運動メニュー（楽しみながら継続して行える運動）を開発し、これの研修・広報を行います。飯塚市全域への普及をめざします。

2007年11月15日 飯塚市社会福祉協議会だより 第5号(10)

交流しませませんか?

飯塚市地域福祉講座 & ボランティア入門講座

～わたしたちの活動を知って、見てください!～
平成20年1月27日(日)飯塚市穂波福祉総合センターにて、ボランティアについて学んだり、お互いの交流を目的とした飯塚市地域福祉&ボランティア入門講座を開催いたします。
ボランティアをやってみようかなって考えている方、どなたでもご参加ください!!

- 主催/財団法人 福岡県地域福祉財団 社会福祉法人 飯塚市社会福祉協議会
- 協力/飯塚地区・穂波地区・筑穂地区・庄内地区ボランティア連絡協議会
- 日時/平成20年1月27日(日) 午前9時30分から午後3時
- 場所/飯塚市穂波福祉総合センター (飯塚市校園402-1100)
- 対象/ボランティア活動を行っている方、関心のある方などでも
- 内容/高齢者・障がい者・児童・環境・災害各分野に分かれ、講演や実際に活動体験してもらったり、グループに分かれての話し合いなどをします。
- 費用/参加費無料。申し込みいただいた方に限り昼食を用意します。
- 定員/130名 (定員になり次第締め切ります)

☆お問い合わせ・お申し込み先
飯塚市社会福祉協議会・ボランティアセンター
電話 (0948) 24-4500
FAX (0948) 23-2262 (山下まで)

体験してみませんか?

【学生ボランティア・ワークキャンプ】

飯塚市社会福祉協議会では、学生ボランティアの育成と学生ボランティアの「横のつながり」づくりを目的として、学生ボランティア・ワークキャンプを下記のとおり開催いたします。1泊2日、障がい当事者やその家族の方などと、楽しく過ごしながら、人権・ボランティアについて考えてみましょう。

- 日時/平成19年12月8日(土)午前9時～12月9日(日)午後12時
- 場所/国立須賀原青少年自然の家ほか
- 日程/
 - [8日] 筑穂地区フィールドワーク (実際に現地に行って炭鉱等筑穂地域の歴史について学びます。自然の家での創作活動(ペンダント、キーホルダー)などを障がい当事者の方と一緒に作り出す)、野外活動、グループを作っての話し合いなど。
 - [9日] 障がい者とのレクリエーション
- 対象/高校生、大学生
- 定員/30名(定員になり次第締め切ります)
- 参加費/無料

★お問い合わせ先
飯塚市社会福祉協議会・ボランティアセンター
電話 (0948) 24-4500
FAX (0948) 23-2262 (山下まで)

総合相談開設のお知らせ

◇心配ごと相談日(12月～3月の各支所での開催日です。時間は、いずれも13時～15時)
◇法律相談日/12月14日 時間:13時～15時(予約制) 会場:飯塚本所・支所

	12月	1月	2月	3月
飯塚本所・支所	4日	8日	5日	4日
穂波支所	25日	22日	26日	25日
筑穂支所	5日	9日	6日	5日
庄内支所	20日	17日	21日	19日
頼田支所	27日	24日	28日	27日

- ◆飯塚本所・支所 ☎0948-23-2210
- ◆穂波支所 ☎0948-29-5520
- ◆筑穂支所 ☎0948-72-3085
- ◆庄内支所 ☎0948-82-4736
- ◆頼田支所 ☎09496-2-5855

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部、皆様方の寄付金により発行させていただいております。